

平成 25 年度「ひめしん研究開発支援助成金」採択企業 4 社に決定

平成 17 年 2 月に締結した兵庫県立大学との産学連携協定を受けて創設した「ひめしん研究開発支援助成金」も第 9 回目を迎え、今年度の受賞企業として以下の 4 社を採択し、去る 7 月 22 日にひめしん本店大ホールで贈呈式を開催いたしました。

過去 8 回で 38 社を採択しており、今回で累計 42 社に助成させていただくこととなりました。
 <ひめしん>は、今後も産学連携を活用した元気のある研究開発型企業を応援します。

「ひめしん研究開発支援助成金」は、兵庫県立大学と共同で研究開発を行う企業を対象に、新製品、新技術等に対する研究開発や新事業創出、新分野進出を図る事業に対して助成金を支給するものです。

来年度の応募受付は、平成 26 年 4 月頃を予定しています。



【平成 25 年度採択企業】(企業名は受付順です)

対象企業	共同研究者 (兵庫県立大学)	対象テーマ
株式会社東洋機械製作所 代表取締役 森 勇人	生命理学研究科 准教授 菓子野 康浩	「珪藻培養のためのパイロットプラントの開発」 珪藻を培養するためのパイロットプラントを設計・製作します。
岸本工業株式会社 代表取締役 岸本 文義	工学研究科 教授 相河 聡	「商店街誘導のための道案内基本システムの構築」 スマートフォンへ観光情報と併せて商店の情報を提供するシステムの基本を構築します。
前實製革所 前田 大伸	工学研究科 教授 鈴木 道隆	「本来の鞣し革臭を消し独自の匂い付けをした皮革の開発」 本来の鞣し革臭を可能な限り消去し、ニーズに応じた独自の匂い付けをした皮革を開発します。
アースリサイクル株式会社 代表取締役社長 立花 孝	工学研究科 准教授 朝熊 裕介	「低品質炭の液化プロセスの事業化 ～廃プラ利用による環境負荷低減及び低コスト化～」 当社の有する廃プラ油化技術を利用し、低コストで環境負荷の低減を図りながら低品質炭の液化を目指します。